



いよいよラスト1週間！



長かった夏休みも、いよいよ残り1週間となりました。充実した毎日を過ごせていますか？部活動に打ち込んだ人、勉強を頑張った人、家族や友だちと楽しい思い出を作った人、それぞれのかけがえのない時間があったことと

思います。いま、「あと1週間で学校が始まってしまう」と少し憂鬱な気持ちになっている人や、

「生活リズムが崩れてしまって不安だな」と感じている人もいるかもしれません。それは決して特別なことではなく、誰もが感じる自然な気持ちです。このラスト1週間は、宿題の仕上げはもちろんですが、何よりも**「心と体の準備期間」**にしてください。そこで、ラスト1週間の過ごし方として、校長先生からみなさんに2つのアドバイスを送ります。

1つ目は、**「できることから手をつける」**ことです。終わっていない課題があっても、諦めたり投げ出したりしないでください。今からできることを一つずつ進めましょう。

2つ目は、**「朝、太陽の光を浴びる」**ことです。崩れてしまった生活リズムを戻す一番の方法です。まずは「学校に行く時間と同じ時間に起きる」ことから始めてみましょう。少し眠そうな顔でも、宿題がギリギリになっても構いません。元気に登校してきてくれるだけで100点満点です。

残りの1週間、体調を第一に過ごしてください。

高校野球も今日がいよいよ準々決勝。残念ながら大阪代表の履正社高校はベスト16で敗退してしまいました。そんな中で校長先生は、「ある光景」が強く印象に残っています。それは、グラウンドで戦う選手たちだけでなく、ベンチから声を枯らして指示を送る仲間、そしてスタンドから一糸乱れぬ演奏と歓声で背中を押し続ける応援団の姿です。全員がそれぞれの場所で自分の役割を果たし、一つのチームとして戦う姿に、深く心を動かされました。学校生活も同じです。2学期が始まると、体育大会や文化活動発表会など、みんなで協力して創り上げる大きな行事が待っています。主役になる人、それを支える人、全員の力が合わさって初めて、素晴らしい学校生活という「感動」が生まれます。

さあ！とうとう始まる。という後ろ向きの気持ちではなく、**「いよいよ始める」**！という強い気持ちで積極的に2学期に臨みましょう。みんながどんな「Challenge+1」をしてくれたかもすごく楽しみにしています。2学期の始業式、みんなの笑顔に会えるのを楽しみにしています。